

一関市国際交流協会 News Letter

Vol. 9

見て、食べて、知って、五感で楽しむ多文化理解

12月19日（日）川崎市民センターで、「いちのせき国際交流フェスティバル」を開催しました。

新型コロナウイルスの影響で、なかなか集まる機会がありませんでしたが、感染状況がようやく落ち着いてきた頃合いでの催行。皆さんこれまでの鬱憤を晴らすかのように、キャンセル待ちの方も出る程で、定員一杯までお集り下さいました。



▲文化紹介ブースでの交流の様子

当日は一関市長も祝辞をお寄せ下さり、多文化共生の大切さを改めて知らされました。我が国日本はもとより、フィリピン、中国、カナダ、ベトナムの各国がそれぞれの文化を紹介。午前中はステージ発表をメインに、日本とフィリピンの舞踊を披露。バンブーダンスでは客席からの飛び入り参加もあり、大いに盛り上がりました。



▲フィリピンの民族舞踊ステージ発表

お国自慢料理コーナーでは、フィリピン、日本の料理を中心に、中国、カナダ、ベトナムのお菓子や飲み物が並び、皆さん多彩な料理を堪能しているようでした。

午後は、各国が用意したブースでの交流。民族衣装あり、観光での見どころ紹介あり、各国出身者が流暢な日本語と母国語で様々なことを伝えて下さいました。参加者も熱心に質問し、互いに交流・理解を深める事ができました。

皆さまのメールに感謝いたします！



在留外国人との交流を図ることを目的として、ボランティアの皆さんと一緒に参加した「いちのせき市民フェスタ」から4ヶ月が経ちました。多くの来場者の方々と交流を図りながら、それぞれの国の文化を食を通じて知ってもらえたことは、私たちにとっても大変貴重な体験でした。

先日、主催者である、いちのせき市民活動センターのスタッフから思いもかけなかった「寄付金」が届けられました。このイベントでは、「ドネーションボックス」が受付に設置されていました。これは、活動の内容や理念に共感をくださり、応援したい団体に寄付をするという企画のひとつでした。

ご寄付を頂いた方、足を運んでくださった皆様は元より、応援して下さいの方がいらっしゃる事が、私たちにとって何よりの支えであります。たくさんの方からのメール、ご厚志に対し、この場をお借りいたしまして、深く御礼申し上げます。

やさしい日本語を活用した災害時コミュニケーション研修会

2月11日（金・祝）、「やさしい日本語を活用した災害時の外国人とのコミュニケーション研修会」を開催しました。この研修会は、一関市の多文化共生事業のひとつであり、岩手県国際交流協会と共催し、災害時における外国人住民への支援体制づくりを推進することを目的として行われました。

新型コロナウイルスの感染状況により、急遽オンライン開催へ変更となったにもかかわらず、多くの皆さまにご参加をいただきました。



岩手大学国際教育センター教授の松岡先生を講師にお招きし、外国人が慣れない日本で災害に遭ったとき、どのような状況に直面するか、文化や習慣、背景の違い等の具体例を紹介いただきながら、災害時に役立つ「やさしい日本語」で伝えるポイントを学びました。

その後、各グループに分かれ、起こりうる事態を想定し、やさしい日本語で伝える演習を行いました。参加された方々は、意見を出し合いながら、学習したポイントを踏まえて伝える内容を工夫していたようです。

この研修会では、地域に住む外国人との関係づくりが大切であり、文化の違いに配慮しながら、相手に寄り添うことがいかに重要かを学ぶことができました。

下記は、実際にワークショップで行った演習の一部です。皆さんなら、どのように伝えますか？



やさしい日本語の作り方

ステップ① 文を短くする → ステップ② 単語を置き換える → ステップ③ 理由・行動を伝える

【食糧の配給をする時、どのように伝えますか？】
「11時半から食料の配給をしますので、時間になったら順番にお並びください。今日はおひとりひとつずつ弁当をお渡しします。次の配給は未定ですので、ご了承ください。」



【こんなとき、どう対応しますか？】
避難所の共有電話を外国人が長時間占有して、ほかの人が使えない



イベントのお知らせ

オンラインでの在住外国人との文化交流会。今回は、ベトナム編。いわて留学生大使でもあるベトナム出身のタンさんが、人々の暮らしや文化、食など魅力をたっぷり紹介します。



日 時：2022年3月12日（土）10：00～11：00

参加料：無料

参加方法：オンライン（zoom）

定 員：20名

申込締切：3月9日（水）

申込方法：「お名前」「連絡先（電話番号・Eメール）」をお知らせください



各種イベント開催の様子を紹介します

おもいやりの心を学ぶ「茶道 体験教室」

室根市民センターで、「茶道 体験教室」を開催しました。会場に入ると、「一期一会」という掛け軸が目に入りました。近くには花の季節の終盤をあしらった活け花も。

講師の櫻田妙子さんは、皆に優しく道具や動作について解説しています。茶碗の置き方やお茶を提供する際の順序や仕草、そこに至るまでの歩き方、何と茶室に入る時にも！大切な意味があることを教えて下さいました。最も印象深かった事は、どのような人が来ようとも、周囲に気を配って心地よく過ごして貰う事、その為にはお互いが「おもいやりの心を持つ事です」という言葉でした。それが伝統的な作法として定着したと考えると、複雑に思えた動作も実は理に適った振る舞いなのかもしれないなと思いました。



11月28日(日)

お菓子作り教室で異文化理解

室根市民センターでロールケーキ作りに挑戦しました。

講師は、菅原清子さん。泡立ちの具合であったり、固さであったり、研鑽を積み重ねなければ得られないノウハウを惜しみなく伝えて下さいます。ロールケーキの上に、さつまいものクリームを載せてモンブラン風に。更に甘栗をラム酒に10日間程漬け込んだ物をトッピング。出来上がったロールケーキを中国茶と供にいただきながら、参加された方の母国では、どんなお正月を過ごすのか、日本、中国、韓国のそれぞれの過ごし方を紹介して貰いました。お祝いをする時期、家族・親戚との交流や移動する日取り、お年玉の事等々、共通する部分がある一方、独特の行事や風習があるという事を知りました。



1月16日(日)

在住外国人との文化交流会「中国のお正月“春節”」



去る2月1日が今年のお正月「春節」という事で、その過ごし方を紹介して頂きました。

一関にお住いの在留外国人の中には、日本語に不慣れな人もいるという事を踏まえ、学びのきっかけになればと、中国出身の安部秀傑さん、佐藤明暉さん、

張政さんが、日本語初学者でも解りやすいように平易な日本語で中国を紹介。年末年始の過ごし方、縁起の良い飾りや食べ物、その謂れを説明、おめでたい音で韻を踏むようなお洒落な由来に皆さん感心しきりでした。また、佐藤さんは歌で日本語を覚えたというエピソードを紹介、「蘇州夜曲」を披露下さり、会場は大いに盛り上がりました。日本語学習のヒントにもなったかと思います。張さんは、出身地のハルビンを案内。地理、歴史、経済、人々の暮らしなど、多くの事を学ぶ事ができました。参加者からも多くの質問が寄せられ、3人の講師の方は、それぞれ丁寧に回答されていました。

2月19日(土)

多言語情報誌を発行しています

一関市 ILC 推進課と連携し、一関市の広報誌「広報いちのせき“I-style”」を、在住外国人にも発信していく取り組みを 12 月よりスタートしました。

市の広報誌の内容を一部抜粋して「やさしいにほんご」「英語」「中国語」で毎月 1 日に発行します。協会ホームページ、Facebook、また一関市ホームページ内“English Guide”では英語版を見ることができます。協会窓口でも配布しています。お知り合いで必要な方がいらっしゃいましたら、ぜひご利用ください。



ボランティアバンク登録募集

ボランティアの皆さまには、文化紹介、情報誌や市営バスのバス停多言語化の翻訳、イベントでのお手伝い、また日本語教室での学習者へのサポートなど様々な分野で協会の活動を支えて頂いております。多言語対応に関しても、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タガログ語・フランス語・スペイン語の各言語で登録頂いております。ご協力、大変ありがとうございます。

幅広い活動のため、引き続きボランティア登録を募集しています。国籍、会員登録の有無は問いません。みなさまの興味・関心・得意分野で、当協会の活動を一緒に盛り上げてくださる方々からの登録をお待ちしております。

登録ご希望の方へ、申込み用紙をお渡しいたします。また、協会ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、協会までお問い合わせください。



会費納入のご案内

本年度の年会費をまだ納めていない会員の方は、お早めにお手続きくださいますようお願いいたします。会費が 3 月末までに納入されない場合、不本意ながら当協会の規約に則り、会員の資格が喪失し自動的に退会となります。会員の方々からの会費は、協会の様々な事業や運営に活用させて頂いております。

なお、振込により納入する場合は、下記をご覧ください。

【振込先】

岩手銀行 一関支店 店番 024 口座番号 2133128 (普通)

イチノセキシコクサイコウリュウキョウカイ カイチャウ アラキノブオ

一関市国際交流協会 会長 荒木信夫



一関市国際交流協会

岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ 4F

TEL : 0191-34-4711 FAX : 0191-34-4712

E-mail : i-intl@snow.ocn.ne.jp

URL : <https://www.ichinoseki-ia.jp>

●開所時間 9 : 00am ~ 6 : 00pm

●定休日 毎週木曜日・祝日・12/29~1/3



一関市国際交流協会
Facebook



ホームページ